

文書の比較の概要

文書

	文書名	修正日
新しい文書：	netCDF_ja_work.fm	2001年 11月 24日 午後 12時 20分
古い文書：	netCDF_ja_work.fm	2001年 11月 24日 午後 12時 21分

変更の数

種類	挿入	削除	変更
テキストの内容	59	138	1105
マーカ	32	8	0
脚注	2	1	0

フロー A

テキストの内容の変更

ページ番号

統合	新	旧	変更	テキスト
3	1	1	削除：	「C FORTRAN 版 NetCDF...」
3	1	3	変更：	「スポンサーしている計画で」 「スポンサーであるプログラムで」
3	1	3	変更：	「活かすための強力な武器を与えています」 「活かしています」
3	1	3	削除：	「 」
3	1	3	変更：	「存在する全ての」 「存在するすべての」
3	1	3	変更：	「引出します」 「取得します」
3	1	3	変更：	「さらに各々の」 「さらにそれぞれの」
3	1	3	変更：	「付随させることができます」 「付随させることができます」
3	1	3	変更：	「引出が」 「取得が」
3	1	3	変更：	「適応することができます」 「適応することができます」
3	1	3	変更：	「以後」 「今後」
3	1	3	変更：	「間で」 「間における」
3	1	3	削除：	「ステータスでの」
3	1	3	削除：	「 」
3	1	3	変更：	「プラットフォームとして」 「プラットフォームで」
3	1	3	変更：	「引き出すことができます」 「取り出すことができます」
4	2	4	変更：	「支持層の」 「利用者の」
4	2	4	変更：	「オプションが」 「選択肢が」
4	2	4	変更：	「読みこむことができます」 「読みこむことができます」
4	2	4	変更：	「ツールが」 「ツールで使われる形式)が」
4	2	4	変更：	「ソフトウェアは全て」 「ソフトウェアはすべて」
4	2	4	変更：	「のステータスで」 「で」
4	2	4	変更：	「重宝して下さり」 「活用し」
4	2	4	挿入：	「その」
4	2	4	変更：	「返していただければ光栄に存じます」 「返していただけることを希望します」
5	3	5	変更：	「インターフェースの」 「インターフェー

5	3	5	変更:	「作ることができます」 「作ることができます」
5	3	5	削除:	「 」
5	3	5	変更:	「用意されております」 「用意されています」
5	3	5	変更:	「ユーザのご」 「ユーザの」
5	3	5	変更:	「言語用のソフトウェア・ポート ...」 「言語用と移植されたソフトウェアもあります」
5	3	5	削除:	「 」
5	3	5	削除:	「 」
5	3	5	変更:	「をご参照下さい」 「を参照してく下さい」
5	3	5	変更:	「ページの形式であります。NetCDF ...」
7	4	6	変更:	「イントロダクション」 「はじめに」
7	4	6	削除:	「 」
7	4	6	変更:	「引き」 「取り」
7	4	6	変更:	「要素が全て」 「要素がすべて」
7	4	6	変更:	「引出し」 「取り出し」
7	4	6	変更:	「知識無しに」 「知識なしに」
7	4	6	変更:	「又」 「また」
7	4	6	削除:	「 」
7	4	6	変更:	「命令は全て」 「命令はすべて」
7	4	6	削除:	「皆様のご」
7	4	6	削除:	「 」
7	4	6	削除:	「 」
7	4	6	変更:	「何故」 「なぜ」
7	4	6	変更:	「又」 「また」
7	4	6	変更:	「引出」 「取得」
7	4	6	削除:	「 」
8	4	7	変更:	「データなどを」 「データなどの」
8	4	7	変更:	「引出せるように」 「取得できる取得ように」
8	4	7	削除:	「 」
8	5	7	変更:	「犠牲の元に」 「犠牲のもとに」
8	5	7	削除:	「 」
8	5	7	削除:	「 」
8	5	7	変更:	「マシン独立性」 「機種非依存性」
8	5	7	変更:	「コード化のための」 「エンコードのための」
8	5	7	変更:	「ファイルののおおまかな」 「ファイルのおおまかな」
8	5	7	変更:	「要素に左右されます。」 「要素、」
8	5	7	変更:	「実装された XDR がのチューニング等の ...」
9	6	7	変更:	「方法に付いては」 「方法については」
9	6	8	変更:	「それ故」 「したがって」
9	6	8	変更:	「使うことが、即」 「使うことは」
9	6	8	削除:	「 」
10	6	8	変更:	「迫られたしごく」 「迫られた」
10	6	8	削除:	「 」
10	7	9	削除:	「 」
10	7	9	変更:	「ワークショップが開催されました」 「ワークショップを開催しました」

10	7	9	削除:	「 」
10	7	9	変更:	「又は」 「または」
10	7	9	変更:	「起用しました」 「採用しました」
10	7	9	削除:	「 」
10	7	9	削除:	「 」
10	7	9	削除:	「 」
11	7	9	削除:	「 」
11	7	9	削除:	「 」
11	8	10	削除:	「 」
11	8	10	変更:	「ユーザー候補である」 「ユーザーになりえた」
11	8	10	変更:	「感想に付いては」 「感想については」
11	8	10	削除:	「 」
11	8	10	変更:	「又」 「また」
11	8	10	削除:	「 」
12	9	11	変更:	「後方互換性の全てに」 「後方互換性のすべてに」
12	9	11	削除:	「 」
12	9	11	変更:	「バージョンにて」 「バージョンで」
12	9	11	削除:	「 」
12	9	11	削除:	「 」
13	9	11	変更:	「格納出来ます」 「格納できます」
13	10	12	変更:	「メタデータの幾つかの」 「メタデータのいくつかの」
13	10	12	変更:	「豊かさと」 「多様性と」
13	10	12	変更:	「トレードオフ地点を」 「トレードオフを」
13	10	12	削除:	「 」
13	10	12	変更:	「最たる」 「最も大きな」
13	10	12	変更:	「幾つかの」 「いくつかの」
13	10	12	変更:	「取ることが出来ますが」 「取ることが出来ますが」
13	10	12	変更:	「不調和配列」 「矩形でない配列」
13	10	12	削除:	「 」
13	10	12	変更:	「Computers in 」 「Computers in 」
14	10	12	変更:	「TeraScan Applications Programming 」
14	10	12	変更:	「TeraScan Applications Programming... 」
14	10	12	変更:	「ICSU Workshop on Geophysical 」 「ICSU Workshop on... 」
14	10	12	変更:	「Seventh International Conference on Interactive ... 」
14	10	12	変更:	「Seventh International Conference... 」
14	10	12	変更:	「, 」 「, 」
14	10	12	変更:	「, and 」 「, and 」
14	11	12	変更:	「NSSDC CDF 」 「NSSDC CDF 」
14	11	12	変更:	「s Guide 」 「s Guide 」
14	11	12	変更:	「DEC 」 「DEC 」
14	11	12	変更:	「) Version 」 「) Version 」
14	11	13	変更:	「Proceedings of the American Society ... 」
14	11	13	変更:	「Proceedings of the... 」
14	11	13	変更:	「Journal of Atmospheric and Oceanic 」 「Journal of Atmospheric... 」
14	11	13	変更:	「Computer Graphics and 」 「Computer Graphics and... 」

14	11	13	変更:	「EOS」	「EOS」
15	12	14	削除:	「」	
15	12	14	挿入:	「次元(」	
15	12	14	変更:	「(次元)」	「)」
15	12	14	挿入:	「変数(」	
15	12	14	変更:	「(変数)」	「)」
15	12	14	挿入:	「属性(」	
15	12	14	変更:	「(属性)」	「)」
15	12	14	変更:	「全てに」	「すべてに」
15	12	14	変更:	「関係をを」	「関係を」
15	12	14	変更:	「使用することが出来ます」	「使用すること ができます」
15	12	14	削除:	「」	
15	12	14	変更:	「記憶法である」	「記憶法です」
15	12	14	削除:	「」	
15	12	14	変更:	「ローマ字と」	「アルファベットと」
15	12	14	削除:	「」	
16	13	15	削除:	「」	
16	13	15	変更:	「随意に」	「オプションとして」
16	13	15	変更:	「インプットから」	「形式から」
16	13	15	削除:	「」	
16	13	15	変更:	「name」	「name」
16	13	15	挿入:	「名前(」	
16	13	15	変更:	「(名)」	「)」
17	13	15	削除:	「」	
17	13	15	変更:	「ステーションや」	「観測点や」
17	14	16	削除:	「」	
17	14	16	変更:	「」	「(」
17	14	16	挿入:	「)」	
17	14	16	挿入:	「(」	
17	14	16	挿入:	「)」	
17	14	16	変更:	「持つことが出来ます」	「持つことができま す」
17	14	16	変更:	「」	「(」
17	14	16	変更:	「」	「)」
17	14	16	変更:	「」	「(」
17	14	16	挿入:	「)」	
17	14	16	変更:	「延びることが出来ます」	「伸ばすことがで きます」
17	14	16	変更:	「宣言は各々」	「宣言はおのあの」
17	14	16	挿入:	「(」	
17	14	16	挿入:	「)」	
17	14	16	削除:	「」	
17	14	16	変更:	「。Time」	「。Time」
17	14	16	変更:	「無制限次元」	「無制限(」
17	14	16	挿入:	「)」	
17	14	16	削除:	「」	
17	14	16	変更:	「」	「(」
17	14	16	挿入:	「)」	
17	14	16	変更:	「」	「(」
17	14	16	変更:	「」	「)」
17	14	16	挿入:	「(」	

17	14	16	挿入:	「)」
17	14	16	変更:	「(」 「(」
17	14	16	挿入:	「(」
17	14	16	挿入:	「)」
17	14	16	変更:	「表すことができます」 「表すことができます」
17	14	16	変更:	「次元の幾つかが」 「次元のいくつかが」
17	14	16	削除:	「大部分の」
17	14	16	変更:	「のファイルとして」 「ファイルに」
17	14	16	変更:	「持つことも出来ます」 「持つこともできます」
17	14	16	変更:	「変更することができます」 「変更することができます」
18	14	16	変更:	「 」 「(」
18	14	16	挿入:	「)」
18	14	16	削除:	「 」
18	14	16	変更:	「 deprecated 」 「推奨されない」
18	15	17	削除:	「 」
18	15	17	変更:	「をご参照下さい」 「を参照して下さい」
18	15	17	削除:	「 」
18	15	17	削除:	「 」
18	15	17	削除:	「t」
18	15	17	挿入:	「(」
18	15	17	挿入:	「)」
18	15	17	変更:	「各々の」 「それぞれの」
18	15	17	挿入:	「(」
18	15	17	挿入:	「)」
18	15	17	変更:	「 」 「(」
18	15	17	挿入:	「)」
19	16	18	挿入:	「(」
19	16	18	挿入:	「)」
19	16	18	削除:	「 」
19	16	18	変更:	「代替的的で」 「代替的で」
19	16	18	変更:	「全ての」 「すべての」
19	16	18	挿入:	「(」
19	16	18	挿入:	「)」
19	16	18	変更:	「(」 「、例えば」
19	16	18	挿入:	「(」
19	16	18	変更:	「・」 「)や」
19	16	18	挿入:	「(」
19	16	18	変更:	「)」 「)」
19	16	18	変更:	「名前と併せて」 「名前とあわせて」
19	16	18	変更:	「幾つかの」 「いくつかの」
19	16	18	変更:	「属性(」 「(」
19	16	18	変更:	「 attributes)と」 「)属性と」
19	16	18	変更:	「現行版においては全ての」 「現行版においてはすべての」
19	16	18	削除:	「 」
19	16	18	変更:	「場合には出来る」 「場合にはできる」
20	16	18	削除:	「 」
20	17	18	変更:	「:attribute_name 」 「:attribute_name 」
20	17	18	変更:	「値は全て」 「値はすべて」

20	17	18	変更:	「後述する」	「後述します」
20	17	19	削除:	「	」
20	17	19	変更:	「規約規約に」	「規約に」
20	17	19	変更:	「。Units」	「。Units」
20	17	19	削除:	「	」
20	17	19	変更:	「属性を全て網羅しようと」	「属性をすべて網羅しようと」
21	17	19	変更:	「属性は全て」	「属性はすべて」
21	17	19	削除:	「	」
21	17	19	変更:	「持つことができます」	「持つことができます」
22	19	21	削除:	「	」
22	19	21	変更:	「又は」	「または」
22	19	21	削除:	「自然に」	
23	20	22	変更:	「又は」	「または」
23	20	22	変更:	「double」	「double」
23	20	22	削除:	「	」
23	20	22	挿入:	「直接(」	
23	20	22	変更:	「(直接)」	「)」
23	20	22	削除:	「	」
23	20	22	変更:	「度に」	「毎に」
23	20	22	変更:	「度に」	「毎に」
24	21	23	変更:	「オープンな」	「オープンされた」
24	21	23	変更:	「方法が幾つか」	「方法がいくつか」
24	21	23	変更:	「汎用性の小さいほうから」	「一般性の低いほうから」
24	21	23	変更:	「全ての」	「すべての」
24	21	23	削除:	「	」
24	21	23	挿入:	「インデックスベクトル(」	
24	21	23	変更:	「(インデックスベクトル)」	「)」
24	21	23	変更:	「index vector (インデックスベクトル ...」	「インデックスベクトルと」
24	21	23	挿入:	「カウントベクトル(」	
24	21	23	変更:	「(カウントベクトル)」	「)」
24	21	23	削除:	「	」
24	21	23	削除:	「index vector (」	
24	21	23	削除:	「)	」
24	21	23	変更:	「count」	「カウントベクトルまたは」
24	21	23	削除:	「又は」	
24	21	23	挿入:	「ストライドベクトル(」	
24	21	23	挿入:	「)	」
24	21	23	削除:	「(ストライドベクトル)」	
24	21	23	削除:	「	」
24	21	23	変更:	「index vector」	「インデックスベクトル」
24	21	23	変更:	「count vector」	「カウントベクトル」
24	21	23	変更:	「stride vector」	「ストライドベクトル」
24	21	23	挿入:	「インデックスマッピングベクトル(」	
24	21	23	変更:	「(インデックスマッピングベクトル)」	「)」
24	21	23	削除:	「	」
24	21	23	変更:	「index vector・」	「インデックスベクトル、」
24	21	23	変更:	「count」	「カウントベクトル、」
24	21	23	削除:	「vector・」	

24	21	23	変更:	「stride vector ・」	「ストライドベクトル、及び」
24	21	23	変更:	「index mapping vector」	「インデックスマッピングベクトル」
24	21	23	削除:	「」	
24	21	23	変更:	「Array」	「配列断面 (array」
24	21	23	変更:	「 (配列断面)」	「)」
24	21	23	削除:	「」	
24	21	23	変更:	「Index vector が」	「インデックスベクトルが」
24	21	23	削除:	「」	
24	21	23	変更:	「Count vector は」	「カウントベクトルは」
24	21	23	削除:	「」	
24	21	23	削除:	「Subsampled array section...」	
24	21	23	変更:	「) は」	「(subsampled」
24	21	23	変更:	「に」	「) は配列断面に」
24	21	23	変更:	「さらにに」	「さらに」
24	21	23	変更:	「stride vector」	「ストライドベクトル」
24	21	23	変更:	「つ置きの」	「つおきの」
24	21	23	挿入:	「」	
24	21	23	変更:	「count vector (...」	「カウントベクトルの」
24	21	23	変更:	「。。」	「。。」
24	21	23	削除:	「」	
24	21	23	変更:	「Mapped」	「マップされた配列断面 (mapped」
24	21	23	挿入:	「)」	
24	21	23	削除:	「(マップされた配列断面)」	
24	21	23	変更:	「subsampled array」	「部分サンプルされた配列断面」
24	21	23	削除:	「section」	
24	21	23	削除:	「」	
24	21	23	変更:	「index mapping vector...」	「インデックスマッピングベクトルが」
24	21	23	変更:	「index mapping vector...」	「インデックスマッピングベクトルの」
24	21	23	変更:	「subsampled array section...」	「部分サンプルされた配列断面の」
25	22	24	削除:	「」	
25	22	24	変更:	「又は」	「または」
26	22	24	削除:	「」	
26	22	24	挿入:	「ブロックの」	
26	22	24	削除:	「」	
26	22	24	変更:	「個全て」	「個すべて」
26	22	24	変更:	「個全て」	「個すべて」
26	22	24	変更:	「個全てを」	「個すべてを」
26	22	24	削除:	「」	
26	23	25	変更:	「インターフェースのによってサポートされる」	「インターフェースによってサポートされている」
26	23	25	変更:	「又は」	「または」
26	23	25	変更:	「Mapped array sections...」	「マップされた配列断面を」
26	23	25	変更:	「移項したもので」	「変換したもので」
26	23	25	変更:	「array section においては」	「配列断面におい

				ては」
26	23	25	変更:	「array section のものと」 「配列断面のもの と」
26	23	25	変更:	「mapped array section...」 「マップされた配列 断面においては」
26	23	25	変更:	「指数とそれらの」 「インデックスとそれら の」
26	23	25	変更:	「index mapping vector」 「インデックスマッピ ングベクトル」
27	23	25	変更:	「点間との」 「点との間の」
27	23	25	変更:	「index mapping vector...」 「インデックスマッ ピングベクトルとその」
27	23	25	挿入:	「座標オフセットベクトル(」
27	23	25	挿入:	「)」
27	23	25	挿入:	「内積(」
27	23	25	変更:	「(内積)」 「)」
27	23	25	変更:	「表される」 「表されます」
27	23	25	削除:	「」
27	23	25	削除:	「」
27	23	25	変更:	「coordinate offset ...」 「座標オフセットベク トル」
27	23	25	変更:	「各次元の内包される」 「各次元が含まんでい る」
27	23	25	変更:	「coordinate」 「座標オフセットベクトル」
27	23	25	削除:	「offset vector」
27	23	25	変更:	「coordinate vector と」 「座標ベクトルと」
27	23	25	変更:	「, coordinate offset...」 「座標オフセットベク トルの」
27	23	25	変更:	「coordinate vector の」 「座標ベクトルの」
27	23	25	変更:	「coordinate offset vector...」 「座標オフセット ベクトルは」
27	24	26	変更:	「index mapping vector...」 「インデックスマッ ピングベクトルは」
27	24	26	変更:	「繰る」 「繰り」
27	24	26	削除:	「」
27	24	26	変更:	「mapped array においては ...」 「マップされ た配列においては」
27	24	26	変更:	「相関は」 「対応関係は」
27	24	26	変更:	「index mapping vector...」 「インデックスマッ ピングベクトルであり」
27	24	26	変更:	「vel」 「vel」
27	24	26	変更:	「移項されていて」 「入れ替わっていて」
28	24	26	変更:	「アクセスを」 「アクセスが」
28	24	26	変更:	「変数には各々」 「変数にはそれぞれ」
28	25	27	変更:	「外部型が char」 「外部型が char」
28	25	27	変更:	「全ての」 「すべての」
28	25	27	変更:	「自動的に全て」 「自動的にすべて」
28	25	27	変更:	「各々の」 「それぞれの」
28	25	27	変更:	「結果は零に打ち切られます」 「小数点以下 は切り捨てられます」
28	25	27	変更:	「整数の全ての」 「整数のすべての」
29	25	27	削除:	「詰めあり」

29	25	27	変更:	「用」	「表現」
29	26	28	変更:	「抽象化が」	「による抽象化で」
29	26	28	変更:	「サポートする」	「サポートされる」
29	26	28	削除:	「 」	
29	26	28	削除:	「 」	
29	26	28	削除:	「 」	
29	26	28	変更:	「変数は」	「変数を」
29	26	28	変更:	「NetCDFG」	「NetCDF」
29	26	28	変更:	「属性を各々の」	「属性をそれぞれの」
31	27	29	変更:	「ライブラリ」	「ライブラリを」
31	27	29	変更:	「事を全て」	「事をすべて」
31	27	29	変更:	「(」	「(ncgen」
31	27	29	削除:	「 ncgen 」	
31	27	29	変更:	「開き」	「オープンし」
31	27	29	削除:	「 」	
31	27	29	変更:	「コールのシーケンスのテンプレートを幾つか」	「呼出し手順の例をいくつか」
31	27	29	変更:	「コールの配列です」	「呼び出し手順です」
31	27	29	変更:	「置く」	「設定」
31	27	29	変更:	「 」	「 ...」
31	27	29	変更:	「閉じる」	「クローズする」
32	28	29	挿入:	「属性を設定:」	
32	28	30	変更:	「閉じる」	「クローズする」
32	28	30	挿入:	「NetCDF ファイルを作成は」	
32	28	30	変更:	「NetCDF ファイルを作成できます」	「可能です」
32	28	30	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
32	28	30	削除:	「 」	
32	28	30	変更:	「変更することは出来ませんが」	「変更することは出来ますが」
32	28	30	削除:	「 」	
32	28	30	変更:	「次元には各々 nc_def_dim」	「次元にはそれぞれ nc_def_dim」
32	28	30	変更:	「同様に全ての」	「同様にすべての」
32	28	30	削除:	「 」	
32	28	30	変更:	「変更することが出来ます」	「変更することが出来ます」
32	28	30	削除:	「 」	
32	28	30	変更:	「値を全て」	「値をすべて」
32	28	30	変更:	「込むにことも出来ます」	「込むにことも出来ます」
32	28	30	削除:	「 」	
32	28	30	変更:	「閉じてください」	「クローズしてください」
32	28	30	挿入:	「ファイルが」	
32	28	30	変更:	「開かれた異常なステータスで」	「オープンされた状態で」
32	28	30	変更:	「終了された」	「異常終了した」
32	28	30	変更:	「変更が全て」	「変更がすべて」
32	28	30	変更:	「開く」	「オープンする」
32	28	30	変更:	「 nc_sync 」	「 nc_sync 」
32	28	30	変更:	「又は」	「または」
33	29	31	変更:	「開く」	「オープンする」

33	29	31	変更:	「閉じる」	「クローズする」
33	29	31	変更:	「開く」	「オープンする」
33	29	31	変更:	「閉じる」	「クローズする」
33	29	31	変更:	「開きます」	「オープンします」
33	29	31	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
33	29	31	変更:	「	」
33	29	31	削除:	「	nc_inq_dimid」
33	29	31	変更:	「名前が	nc_inq_varidNF_INQ_VARID」
				「名	前が
				nc_inq_varidNF_INQ_VARID」	
33	29	31	変更:	「、	nc_get_attNF_GET_ATT フメ v
				「、	nc_get_attNF_GET_ATT フメ v
33	29	31	挿入:	「のなか」	
33	29	31	変更:	「ýして...	」
				「... 対する刀 v	
33	29	31	変更:	「常、各々の属吹 v	」
				「常、それぞれの属吹 v	
33	29	31	変更:	「アクセスすることが出来ます」	」
				「アクセス	することが出来ます」
33	29	31	変更:	「又は」	」
				「または」	
34	29	31	変更:	「閉じられます」	」
				「クローズされます」	
34	29	31	変更:	「閉じる」	」
				「クローズする」	
34	30	32	変更:	「知らなくてもその全ての」	」
				「知らなくても	そのすべての」
34	30	32	変更:	「開く」	」
				「オープンする」	
34	30	32	変更:	「閉じる」	」
				「クローズする」	
34	30	32	変更:	「開く」	」
				「オープンする」	
35	30	32	変更:	「閉じる」	」
				「クローズする」	
35	30	32	変更:	「開き」	」
				「オープンし	
35	31	33	変更:	「知るということは全ての」	」
				「知るというこ	とはすべての」
35	31	33	変更:	「道義になります」	」
				「同義になります」	
35	31	33	変更:	「は	nc_inq_var」
				「は	nc_inq_var」
35	31	33	変更:	「知ることが出来ます」	」
				「知ることができま	す」
35	31	33	変更:	「知ることが出来ます」	」
				「知ることができま	す」
35	31	33	変更:	「確保しておくことが出来ます」	」
				「確保して	おくことができます」
35	31	33	削除:	「	」
35	31	33	変更:	「、	nc_get_att」
				「、	nc_get_att」
35	31	33	変更:	「一員へ」	」
				「メンバーへ」	
35	31	33	削除:	「	」
35	31	33	変更:	「又は」	」
				「または」	
35	31	33	変更:	「ファイルはかなりの」	」
				「ファイルは」	
35	31	33	変更:	「加えることが出来ます」	」
				「加えることがで	きます」
35	31	33	変更:	「属性などに」	」
				「属性などを」	
35	31	33	変更:	「抹消することが出来ます」	」
				「抹消するこ	うができます」
35	31	33	変更:	「開く」	」
				「オープンする」	
36	32	34	変更:	「閉じる」	」
				「クローズする」	
36	32	34	変更:	「開く」	」
				「オープンする」	
36	32	34	変更:	「閉じる」	」
				「クローズする」	
36	32	34	変更:	「開きます」	」
				「オープンします」	

36	32	34	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
36	32	34	変更:	「加えたりすることが出来ます」	「加えたりすることが出来ます」
36	32	34	変更:	「.NF_REDEF コールによって定義モードに入らなければなりません ...」	「.NF_REDEF コールによ C...」
36	32	34	削除:	「nc_def_var」	
36	32	34	変更:	「NF_DEF_VAR」	「nc_def_var NF_DEF_VAR」
36	32	34	変更:	「ファミリーへ」	「ファミリーを」
36	32	34	変更:	「入ることも出来ます」	「入ることも出来ます」
37	32	34	削除:	「NcN_enddef」	
37	32	34	挿入:	「nc_enddef」	
37	32	34	変更:	「.NF_ABORT」	「NF_ABORT」
37	32	34	変更:	「行なった全ての」	「行なったすべての」
37	32	34	変更:	「復帰させることが出来ます」	「復帰させることが出来ます」
37	32	34	変更:	「追従する nc_enddef」	「追従する nc_enddef」
37	32	34	変更:	「閉じられ」	「クローズされ」
37	32	34	変更:	「ステータス」	「状態」
37	32	34	変更:	「ステータス」	「状態」
37	32	34	削除:	「」	
37	32	34	挿入:	「、」	
37	32	34	挿入:	「単一の書き込みと」	
37	32	34	変更:	「読者に」	「読み込み用に」
37	32	34	変更:	「大してのサポートに制限を設けています」	「対して限定されたサポートをしています」
37	32	34	変更:	「込むほうが」	「込み側が」
37	32	34	変更:	「読者が」	「読み込み側に対し」
37	32	34	変更:	「読者に」	「読み込み側に」
37	33	35	削除:	「」	
37	33	35	変更:	「ガイド」	「マニュアル」
37	33	35	変更:	「levell」	「level」
37	33	35	削除:	「」	
37	33	35	削除:	「オペレーティングシステム、使用するコンパイラ、 ...」	
37	33	35	変更:	「は各々の条件により」	「はそれぞれの条件 (オペレーティングシステム、 ...)」
37	33	35	変更:	「それでもここでは取えて」	「ここでは」
37	33	35	削除:	「」	
38	33	35	変更:	「関数又は」	「関数または」
38	33	35	削除:	「」	
38	33	35	削除:	「」	
38	34	36	削除:	「」	
38	34	36	変更:	「tNetCDF」	「NetCDF」
38	34	36	変更:	「INetCDF」	「InetCDF」
38	34	36	変更:	「指定することも出来ます」	「指定することも出来ます」
38	34	36	変更:	「libNetCDF」	「libnetCDF」
38	34	36	変更:	「基本時辞書に」	「ディレクトリに」
38	34	36	変更:	「、netCDF」	「、netCDF」
38	34	36	変更:	「inc がインストール C...」	「inc がインストー

			ルされているディレクトリを指定する ...」
39	34	36	変更：「INetCDF」 「Inetcdf」
39	34	36	変更：「指定することも出来ます」 「指定することも出来ます」
39	34	36	変更：「libNetCDF」 「libnetcdf」
40	35	37	変更：「インターフェースに付いて」 「インターフェースについて」
40	35	37	変更：「開かれていない」 「オープンされていない」
40	35	37	変更：「開かれた」 「オープンされた」
40	35	37	変更：「生成又は」 「生成または」
40	35	37	変更：「整数である」 「整数です」
40	35	37	変更：「開かれた」 「オープンされた」
40	35	37	変更：「複数回開かれた」 「複数回オープンされた」
40	35	37	変更：「開かれた」 「オープンされた」
40	35	37	変更：「開かれていた」 「オープンされていた」
40	35	37	変更：「閉じられると」 「クローズされると」
40	35	37	変更：「関連付けは断たれます」 「関連付けはなくなりません」
40	35	37	変更：「可能かどうかを」 「可能にするかどうかを」
40	35	37	変更：「開く」 「オープンする」
40	35	37	変更：「閉じ」 「クローズし」
40	35	37	変更：「属性数」 「属性の数」
40	35	37	変更：「ステータスであるか」 「状態であるか」
40	35	37	変更：「nofill」 「nofill」
40	35	37	変更：「各々の」 「それぞれの」
41	35	37	変更：「プロト型の」 「プロトタイプの」
41	36	38	変更：「解説される」 「その」
41	36	38	削除：「 」
41	36	38	変更：「エラーステータス又は」 「エラーステータスまたは」
41	36	38	変更：「静的なりファレンスを」 「ポインタを」
41	36	38	変更：「又は」 「または」
42	37	39	変更：「得ない」 「得ません」
42	37	39	変更：「表示する」 「表示します」
43	38	40	変更：「ファイルファイルを」 「ファイルを」
43	38	40	変更：「開かれ」 「オープンされ」
43	38	40	変更：「ファイルファイルに」 「ファイルに」
43	38	40	変更：「加えることが出来ます」 「加えることが出来ます」
43	38	40	変更：「及び」 「あるいは」
43	38	40	変更：「又は」 「または」
43	38	40	変更：「キャッシュする」 「キャッシュします」
43	38	40	変更：「又は」 「または」
43	38	40	変更：「表明できます」 「宣言できます」
43	38	40	変更：「。NC_SHARE」 「。NC_SHARE」
44	39	41	変更：「又は」 「または」
44	39	41	変更：「キャッシュする」 「キャッシュします」
44	39	41	変更：「又は」 「または」
44	39	41	変更：「IOR」 「IOR」
44	39	41	変更：「,」 「,」
44	39	41	変更：「表明できます」 「宣言できます」
44	39	41	削除：「 」

44	39	41	削除:	「
45	40	42	変更:	「開く」 「オープンする」
45	40	42	変更:	「NF_OPEN」 「」
45	40	42	挿入:	「NF_OPEN」
45	40	42	変更:	「開きます」 「オープンします」
45	40	42	変更:	「開く」 「オープンする」
45	40	42	変更:	「又は」 「または」
45	40	42	変更:	「開き」 「オープンし」
45	40	42	変更:	「キャッシュする」 「キャッシュします」
45	40	42	変更:	「又は」 「または」
45	40	42	変更:	「開きます」 「オープンします」
45	40	42	変更:	「得る全ての」 「得るすべての」
45	40	42	変更:	「付加又は」 「付加または」
45	40	42	変更:	「付加又は」 「付加または」
45	40	42	変更:	「) NC_SHARE」 「) NC_SHARE」
45	40	42	変更:	「開く」 「オープンする」
46	41	43	変更:	「又は」 「または」
46	41	43	変更:	「開き」 「オープンし」
46	41	43	変更:	「キャッシュする」 「キャッシュします」
46	41	43	変更:	「又は」 「または」
46	41	43	変更:	「開きます」 「オープンします」
46	41	43	変更:	「得る全ての」 「得るすべての」
46	41	43	変更:	「付加又は」 「付加または」
46	41	43	変更:	「付加又は」 「付加または」
46	41	43	変更:	「開きます」 「オープンします」
47	42	44	変更:	「開かれた」 「オープンされた」
47	42	44	削除:	「
47	42	44	変更:	「開かれた」 「オープンされた」
47	42	44	変更:	「付加又はそれらの」 「付加またはそれらの」
47	42	44	変更:	「削除できるようにする」 「削除できるようにします」
47	42	44	変更:	「又は」 「または」
47	42	44	変更:	「は NC_NOERR」 「は NC_NOERR」
47	42	44	変更:	「開かれている」 「オープンされている」
47	42	44	変更:	「開かれた」 「オープンされた」
47	42	44	変更:	「開き」 「オープンし」
47	42	44	変更:	「モードにする」 「モードにします」
47	42	44	変更:	「開く」 「オープンする」
48	42	44	変更:	「開く」 「オープンする」
48	43	45	変更:	「は開かれた」 「が呼ばれるとオープンされた」
48	43	45	変更:	「ファイルを」 「ファイルは」
48	43	45	変更:	「抜きます」 「抜けます」
48	43	45	変更:	「問題なければ」 「問題がなければ」
48	43	45	変更:	「可能になる」 「可能になります」
48	43	45	変更:	「又は」 「または」
48	43	45	変更:	「は NC_NOERR」 「は NC_NOERR」
49	44	46	変更:	「開かれた」 「オープンされた」
49	44	46	変更:	「閉じる」 「クローズする」
49	44	46	変更:	「NF_CLOSE」 「」
49	44	46	挿入:	「NF_CLOSE」
49	44	46	変更:	「閉じます」 「クローズします」

49	44	46	変更:	「閉じる」	「クローズする」
49	44	46	変更:	「NF_ABORT」	「NF_ABORT」
49	44	46	変更:	「ステータスに」	「状態に」
49	44	46	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
49	44	46	変更:	「閉じられた」	「クローズされた」
49	44	46	変更:	「開かれる又は」	「オープンされるまたは」
49	44	46	変更:	「当てることができます」	「当てることのできます」
49	44	46	変更:	「又は」	「または」
50	44	46	変更:	「は NC_NOERR」	「は NC_NOERR」
50	44	46	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
50	45	47	変更:	「開放する」	「開放します」
50	45	47	変更:	「閉じる」	「クローズする」
50	45	47	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
50	45	47	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
50	45	47	変更:	「出すことができます」	「出すことができます」
50	45	47	変更:	「関数 nc_inqNF_INQ」	「関数 nc_inqNF_INQ」
50	45	47	変更:	「次元数」	「次元の数」
51	45	47	削除:	「	」
51	45	47	削除:	「	」
51	45	47	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
51	46	48	変更:	「又は」	「または」
51	46	48	削除:	「出力された」	」
51	46	48	削除:	「出力された」	」
51	46	48	削除:	「出力された」	」
51	46	48	削除:	「出力された」	」
52	47	49	変更:	「エラーが発生していなければ、nc_inq ...」	「エラーが発生していなければ、nc_inq ...」
52	47	49	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
53	47	49	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
53	47	49	変更:	「nc_sync」	「」
53	47	49	変更:	「」	「nc_sync NF_SYNC」
53	47	49	削除:	「NF_SYNC」	」
53	47	49	変更:	「可能にする」	「可能にします」
53	47	49	変更:	「処理が nc_syncNF_SYNC」	「処理が nc_syncNF_SYNC」
53	47	49	変更:	「増加していることを感知できないことに」	「増加していることはわからないことに」
53	47	49	変更:	「感知するためには」	「知るためには」
53	47	49	変更:	「nc_syncNF_SYNC」	「nc_syncNF_SYNC」
53	48	50	変更:	「ライブラリ」	「ライブラリの」
53	48	50	変更:	「読者と一人の作成者の」	「読み込みと単一の書き込みの」
53	48	50	変更:	「作成者は」	「書き込み側は」
53	48	50	変更:	「読者は」	「読み取る場合は」
53	48	50	変更:	「nc_sync」	「nc_sync」
53	48	50	変更:	「作成者側では」	「書き込み側では」
53	48	50	変更:	「バッファされているものが全て」	「バッファされているものがすべて」
53	48	50	変更:	「読者側では」	「読み取り側では」
53	48	50	変更:	「読者は」	「読み取り側は」

53	48	50	変更:	「閉じて」 「クローズして」
53	48	50	変更:	「開くことなく」 「オープンすることなく」
53	48	50	変更:	「見ることが出来ます」 「見ることが出来ます」
53	48	50	変更:	「作成者、読者共に」 「書き込み・読み取り...」
53	48	50	変更:	「開くことです」 「オープンすることです」
53	48	50	変更:	「NF_SYNC」 「NF_SYNC」
53	48	50	削除:	「 」
53	48	50	変更:	「作成者が」 「書き込み側が」
53	48	50	変更:	「作成者が」 「書き込み側が」
53	48	50	変更:	「読者は」 「読み込み側は」
53	48	50	変更:	「読者が」 「読み込み側が」
53	48	50	変更:	「一度閉じて開きなおさなければなりませんでした」 「一度クローズしてオープンしなおさなければなりませんでした」
53	48	50	変更:	「読者側の」 「読み込み側の」
53	48	50	変更:	「読者には」 「読み込み側には」
53	48	50	変更:	「読者が」 「読み込み側が」
53	48	50	変更:	「読者に nc_sync」 「読み込み側に nc_sync」
54	48	50	変更:	「nc_syncNF_SYNC」 「nc_syncNF_SYNC」
54	48	50	削除:	「 」
54	48	50	変更:	「閉じて再度開くことなく」 「クローズして再度オープンすることなく」
54	48	50	変更:	「閉じた」 「クローズした」
54	48	50	変更:	「又は」 「または」
54	48	50	削除:	「 」
54	49	51	変更:	「又は」 「または」
54	49	51	変更:	「は NC_NOERR」 「は NC_NOERR」
54	49	51	変更:	「開かれた」 「オープンされた」
54	49	51	変更:	「開く」 「オープンする」
55	49	51	変更:	「又は」 「または」
55	49	51	変更:	「又は」 「または」
55	50	52	変更:	「撤回する」 「取り消す」
55	50	52	変更:	「関数はもう」 「関数は陽に」
55	50	52	変更:	「必要がありません」 「必要はありません」
55	50	52	変更:	「閉じます」 「クローズします」
55	50	52	変更:	「閉じられます」 「クローズされます」
55	50	52	変更:	「又は」 「または」
55	50	52	変更:	「は NC_NOERR」 「は NC_NOERR」
56	50	52	変更:	「開かれた」 「オープンされた」
56	50	52	変更:	「撤退する」 「撤退します」
56	50	52	変更:	「開く」 「オープンする」
56	51	53	変更:	「開かれた」 「オープンされた」
56	51	53	変更:	「NC_FILL」 「NC_FILL」
56	51	53	変更:	「又は」 「または」
57	51	53	変更:	「NC_NOFILL」 「NC_NOFILL」
57	51	53	変更:	「開かれた」 「オープンされた」
57	51	53	変更:	「復旧させることが出来ます」 「復旧させることができます」
57	51	53	変更:	「開かれた」 「オープンされた」
57	51	53	変更:	「取られる全ての」 「取られるすべての」

57	51	53	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
57	51	53	変更:	「一旦閉じて」	「一旦クローズして」
57	51	53	変更:	「又」	「また」
57	51	53	変更:	「NF_SET_FILL」	「NF_SET_FILL」
57	51	53	変更:	「戻ることが出来ます」	「戻ることができま す」
57	52	54	変更:	「付加する」	「付加します」
57	52	54	変更:	「可能性がある」	「可能性があります」
57	52	54	変更:	「保たれる」	「保たれます」
57	52	54	変更:	「又は不必要」	「または不必要である」
57	52	54	変更:	「であるかもしれない」	「かもしれません」
57	52	54	変更:	「プログラマーの方はこの」	「プログラマー はこの」
57	52	54	変更:	「望ましい」	「望ましいでしょう」
58	52	54	変更:	「又は」	「または」
58	52	54	変更:	「又は NC_FILL」	「または NC_FILL」
58	52	54	変更:	「又は」	「または」
58	52	54	変更:	「又は」	「または」
58	52	54	変更:	「又は」	「または」
58	52	54	変更:	「は NC_NOERR」	「は NC_NOERR」
58	53	55	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
58	53	55	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
58	53	55	変更:	「又は」	「または」
58	53	55	変更:	「開く」	「オープンする」
60	54	56	変更:	「良い」	「良いです」
60	54	56	変更:	「存在する」	「存在します」
60	54	56	変更:	「持つことが出来る」	「持つことができます」
60	54	56	変更:	「成長できる」	「伸ばすことができます」
60	54	56	変更:	「提唱されている」	「推奨されている」
60	54	56	変更:	「である」	「です」
60	54	56	変更:	「点にある」	「点にあります」
60	54	56	変更:	「扱うことができる」	「扱うことができます」
60	54	56	変更:	「強制項目ではない」	「強制項目ではありま せん」
60	54	56	変更:	「それ故」	「したがって」
60	54	56	変更:	「可能である」	「可能です」
60	54	56	変更:	「可能性もある」	「可能性もあります。」
60	54	56	変更:	「手段はない」	「手段はありません」
60	54	56	変更:	「型である」	「型です」
60	54	56	変更:	「データに全て」	「データにすべて」
60	54	56	変更:	「次元長が」	「次元長が int」
60	54	56	削除:	「int」	
60	54	56	変更:	「以上のの」	「以上の」
60	54	56	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
60	54	56	変更:	「通りである」	「通りです」
60	54	56	変更:	「作成する」	「作成します」
60	54	56	変更:	「取得する」	「取得します」
60	54	56	変更:	「取得する」	「取得します」
60	54	56	変更:	「次元を」	「次元の」
60	54	56	変更:	「変更する」	「変更します」
60	54	56	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
60	54	56	変更:	「加えることが出来る」	「加えることができ

			ます」
61	55	57	変更：「又は」「または」
61	55	57	削除：「零もしくは」
61	55	57	挿入：「0個以上の」
61	55	57	変更：「定数 NC_UNLIMITED」「定数」
61	55	57	変更：「である」「NC_UNLIMITEDです」
61	55	57	削除：「零もしくは」
61	55	57	挿入：「0個以上の」
61	55	57	変更：「である」「です」
61	55	57	変更：「開かれている」「オープンされている」
62	55	57	削除：「」
62	55	57	変更：「nc_def_dim」「nc_def_dim」
62	55	57	変更：「」「・」
62	55	57	変更：「次元長無制限の」「・次元長 無制限の」
62	56	58	変更：「をを」「を」
62	56	58	変更：「各々の」「それぞれの」
62	56	58	変更：「又は」「または」
63	57	59	変更：「開かれた」「オープンされた」
63	57	59	削除：「」
63	57	59	変更：「nc_inq_dimid」「nc_inq_dimid」
63	57	59	変更：「開く」「オープンする」
64	58	60	変更：「次元についての全ての」「次元についてのすべての」
64	58	60	変更：「又は」「または」
64	58	60	変更：「必要がある」「必要があります」
64	58	60	変更：「数である」「数です」
64	58	60	変更：「必要がある」「必要があります」
65	58	60	変更：「記録数である」「記録数です」
65	59	61	変更：「ID」「ID」
65	59	61	変更：「開かれている」「オープンされている」
65	59	61	削除：「を」
65	59	61	変更：「開く」「オープンする」
66	60	62	変更：「開かれた」「オープンされた」
66	60	62	変更：「ステータスにある」「状態にある」
66	60	62	変更：「又は」「または」
66	60	62	変更：「又は」「または」
66	60	62	変更：「又は」「または」
66	60	62	変更：「ID」「ID」
66	60	62	変更：「開かれている」「オープンされている」
67	61	63	変更：「開く」「オープンする」
68	62	64	変更：「モードにあるときに」「モードにあるときに」
68	62	64	変更：「足すことができます」「追加することができます」
68	62	64	変更：「開かれた」「オープンされた」
68	62	64	挿入：「変数 ID(」
68	62	64	変更：「変数 ID」「)」
68	62	64	削除：「」
68	62	64	変更：「サンプルされた又は」「サンプルされたまたは」
68	62	64	変更：「サンプルされた又は」「サンプルされたまたは」

69	63	65	変更:	「整数又は」	「整数または」
69	63	65	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
69	63	65	変更:	「又は」	「または」
69	63	65	変更:	「続かなければならない。」	「続かなければなりません。」
70	64	66	変更:	「冒頭にしなければならぬ」	「冒頭にしなければなりません」
70	64	66	変更:	「続かなければならない」	「続かなければなりません」
70	64	66	変更:	「又は」	「または」
70	64	66	変更:	「最後にしなければならぬ」	「最後にしなければなりません」
70	64	66	変更:	「NVDIMS」	「NVDIMS」
70	64	66	削除:	「」	
71	65	67	削除:	「」	
71	65	67	削除:	「」	
71	65	67	削除:	「」	
72	66	68	変更:	「又は」	「または」
72	66	68	変更:	「又は」	「または」
72	66	68	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
73	67	69	変更:	「変数に」	「変数に」
74	68	70	変更:	「又は」	「または」
74	68	70	変更:	「必要がある」	「必要があります」
74	68	70	変更:	「である」	「です」
74	68	70	変更:	「必要がある」	「必要があります」
74	68	70	変更:	「である」	「です」
75	69	71	変更:	「又は」	「または」
75	69	71	変更:	「必要がある」	「必要があります」
75	69	71	変更:	「である」	「です」
75	69	71	変更:	「必要がある」	「必要があります」
75	69	71	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
76	70	72	変更:	「type」	「type」
76	70	72	変更:	「type」	「type」
76	70	72	変更:	「type」	「type」
76	70	72	変更:	「type」	「type」
76	70	72	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
76	70	72	変更:	「加え又は」	「加えまたは」
77	71	73	変更:	「又は」	「または」
77	71	73	変更:	「又は」	「または」
78	72	74	変更:	「type」	「type」
78	72	74	変更:	「type」	「type」
78	72	74	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
79	73	75	変更:	「全ての」	「すべての」
79	73	75	変更:	「type」	「type」
79	73	75	変更:	「type」	「type」
79	73	75	変更:	「type」	「type」
79	73	75	変更:	「type」	「type」
79	73	75	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
80	73	75	変更:	「又は」	「または」
80	74	76	変更:	「又は」	「または」
80	74	76	変更:	「型でなくてはならぬ」	「型でなくてはなりません」

80	74	76	変更:	「又は」	「または」
80	74	76	変更:	「type」	「type」
80	74	76	変更:	「type」	「type」
81	75	77	変更:	「値の全てを」	「値のすべてを」
81	75	77	変更:	「lon であり、...」	「lon であり、...」
81	75	77	変更:	「事とする」	「事とします」
81	75	77	変更:	「値全てを」	「値すべてを」
81	75	77	変更:	「lat」	「lat」
82	76	78	変更:	「type」	「type」
82	76	78	変更:	「type」	「type」
82	76	78	変更:	「type」	「type」
82	76	78	変更:	「type」	「type」
82	76	78	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
83	76	78	変更:	「又は」	「または」
83	77	79	変更:	「又」	「また」
83	77	79	変更:	「対応していなければならない」	「対応して いなければなりません」
83	77	79	変更:	「対応する」	「対応します」
84	77	79	変更:	「又は」	「または」
84	78	80	変更:	「又は」	「または」
84	78	80	変更:	「type」	「type」
84	78	80	変更:	「type」	「type」
84	78	80	変更:	「又は」	「または」
84	78	80	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
86	80	82	変更:	「type」	「type」
86	80	82	変更:	「type」	「type」
86	80	82	変更:	「type」	「type」
86	80	82	変更:	「type」	「type」
86	80	82	変更:	「属するものは各々」	「属するものはそれぞ れ」
86	80	82	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
87	80	82	変更:	「又は」	「または」
87	81	83	変更:	「全ての」	「すべての」
87	81	83	変更:	「対応していなければならない」	「対応して いなければなりません」
87	81	83	変更:	「相当する」	「相当します」
87	81	83	変更:	「指定する」	「指定します」
87	81	83	変更:	「対応する」	「対応します」
87	81	83	変更:	「相当する」	「相当します」
87	81	83	変更:	「対応する」	「対応します」
87	81	83	変更:	「選定する」	「選定します」
87	81	83	変更:	「アクセスする」	「アクセスします」
87	81	83	変更:	「NULL」	「NULL」
87	81	83	変更:	「順番である」	「順番です」
88	82	84	変更:	「又は」	「または」
88	82	84	変更:	「又は」	「または」
89	82	84	変更:	「type」	「type」
89	82	84	変更:	「type」	「type」
89	82	84	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
90	84	86	変更:	「type」	「type」
90	84	86	変更:	「type」	「type」
90	84	86	変更:	「type」	「type」

90	84	86	変更:	「 type 」	「 type 」
90	84	86	変更:	「 開かれた 」	「 オープンされた 」
91	85	87	変更:	「 又は 」	「 または 」
91	85	87	変更:	「 全ての 」	「 全ての 」
91	85	87	変更:	「 対応していなければならない 」	「 対応して いなければならない 」
91	85	87	変更:	「 相当する 」	「 相当します 」
91	85	87	変更:	「 指定する 」	「 指定します 」
91	85	87	変更:	「 対応する 」	「 対応します 」
91	85	87	変更:	「 相当する 」	「 相当します 」
91	85	87	変更:	「 対応する 」	「 対応します 」
91	85	87	変更:	「 変数をせん定する 」	「 変数を選定します 」
91	85	87	変更:	「 アクセスする 」	「 アクセスします 」
92	85	87	変更:	「 型でなくてはならない 」	「 型でなくてはな りません 」
92	86	88	変更:	「 又は 」	「 または 」
93	87	89	変更:	「 又は 」	「 または 」
93	87	89	変更:	「 type 」	「 type 」
93	87	89	変更:	「 type 」	「 type 」
94	87	89	変更:	「 開かれた 」	「 オープンされた 」
94	88	90	変更:	「 ベクトルと併せて 」	「 ベクトルとあわせて 」
94	88	90	変更:	「 全ての NetCDF 」	「 全ての NetCDF 」
95	89	91	変更:	「 要素を全て 」	「 要素をすべて 」
96	90	92	変更:	「 type 」	「 type 」
96	90	92	変更:	「 type 」	「 type 」
96	90	92	変更:	「 type 」	「 type 」
96	90	92	変更:	「 type 」	「 type 」
96	90	92	変更:	「 開かれた 」	「 オープンされた 」
97	91	93	変更:	「 又は 」	「 または 」
98	91	93	変更:	「 又は 」	「 または 」
98	92	94	変更:	「 type 」	「 type 」
98	92	94	変更:	「 type 」	「 type 」
98	92	94	変更:	「 開かれた 」	「 オープンされた 」
99	93	95	変更:	「 type 」	「 type 」
99	93	95	変更:	「 type 」	「 type 」
99	93	95	変更:	「 type 」	「 type 」
99	93	95	変更:	「 type 」	「 type 」
99	93	95	変更:	「 開かれた 」	「 オープンされた 」
99	93	95	変更:	「 値を全て 」	「 値をすべて 」
99	93	95	変更:	「 値を全て 」	「 値をすべて 」
100	93	95	変更:	「 又は 」	「 または 」
100	94	96	変更:	「 つある 」	「 つあります 」
100	94	96	変更:	「 又は 」	「 または 」
101	94	96	変更:	「 又は 」	「 または 」
101	94	96	変更:	「 type 」	「 type 」
101	94	96	変更:	「 type 」	「 type 」
101	94	96	変更:	「 開かれた 」	「 オープンされた 」
101	94	96	変更:	「 値を全て 」	「 値をすべて 」
101	95	97	変更:	「 値を全て 」	「 値をすべて 」
101	95	97	変更:	「 lat 」	「 lat 」
102	95	97	変更:	「 type 」	「 type 」
102	95	97	変更:	「 type 」	「 type 」

102	95	97	変更:	「 type 」	「 type 」
102	95	97	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
103	96	98	変更:	「又は」	「または」
103	96	98	変更:	「全ての」	「すべての」
103	96	98	変更:	「相当する」	「相当します」
103	96	98	変更:	「相当する」	「相当します」
103	96	98	変更:	「対応する」	「対応します」
103	96	98	変更:	「対応する」	「対応します」
104	97	99	変更:	「又は」	「または」
104	97	99	変更:	「又は」	「または」
104	98	100	変更:	「 type 」	「 type 」
104	98	100	変更:	「 type 」	「 type 」
104	98	100	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
105	98	100	変更:	「値を全て」	「値をすべて」
105	99	101	変更:	「全ての」	「すべての」
106	99	101	変更:	「 type 」	「 type 」
106	99	101	変更:	「 type 」	「 type 」
106	99	101	変更:	「 type 」	「 type 」
106	99	101	変更:	「 type 」	「 type 」
106	99	101	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
106	100	102	変更:	「又は」	「または」
107	100	102	変更:	「相当する」	「相当します」
107	100	102	変更:	「対応する」	「対応します」
107	100	102	変更:	「対応する」	「対応します」
107	100	102	変更:	「対応する」	「対応します」
107	100	102	変更:	「アクセスする」	「アクセスします」
107	100	102	変更:	「アクセスする」	「アクセスします」
107	100	102	変更:	「,」	「,」
107	100	102	変更:	「, ... ,」	「, ... , ...」
108	101	103	変更:	「又は」	「または」
108	101	103	変更:	「対応する」	「対応します」
108	101	103	変更:	「対応する」	「対応します」
108	101	103	変更:	「対応する」	「対応します」
108	101	103	変更:	「アクセスする」	「アクセスします」
108	101	103	変更:	「アクセスする」	「アクセスします」
108	101	103	変更:	「又は」	「または」
108	101	103	変更:	「 type 」	「 type 」
108	101	103	変更:	「 type 」	「 type 」
108	102	104	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
110	103	105	変更:	「 type 」	「 type 」
110	103	105	変更:	「 type 」	「 type 」
110	103	105	変更:	「 type 」	「 type 」
110	103	105	変更:	「 type 」	「 type 」
110	103	105	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
111	104	106	変更:	「又は」	「または」
111	104	106	変更:	「相当する」	「相当します」
111	104	106	変更:	「対応する」	「対応します」
111	104	106	変更:	「対応する」	「対応します」
111	104	106	変更:	「対応する」	「対応します」
111	104	106	変更:	「アクセスする」	「アクセスします」
111	104	106	変更:	「アクセスする」	「アクセスします」
111	104	106	変更:	「,」	「,」

111	104	106	変更:	「, ..., 」	「, ... , ... 」
112	105	107	変更:	「又は」	「または」
112	105	107	変更:	「対応する」	「対応します」
112	105	107	変更:	「対応する」	「対応します」
112	106	108	変更:	「対応する」	「対応します」
112	106	108	変更:	「アクセスする」	「アクセスします」
112	106	108	変更:	「アクセスする」	「アクセスします」
113	106	108	変更:	「又は」	「または」
113	106	108	変更:	「type」	「type」
113	106	108	変更:	「type」	「type」
113	106	108	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
114	107	109	変更:	「使用た」	「使用した」
115	108	110	変更:	「要素を全て」	「要素をすべて」
115	108	110	変更:	「全ての」	「すべての」
116	109	111	変更:	「扱われるからである」	「扱われるからです」
116	109	111	変更:	「必要がある」	「必要があります」
116	109	111	挿入:	「(」	
116	109	111	挿入:	「)」	
116	109	111	変更:	「使用しなければならない」	「使用しなければなりません」
116	109	111	変更:	「最大長である」	「最大長です」
116	109	111	変更:	「良い。」	「良いです。。」
117	110	112	変更:	「次元には全て」	「次元にはすべて」
117	110	112	変更:	「込むことができます」	「込むことができます」
118	111	113	変更:	「込むことができます」	「込むことができます」
118	111	113	変更:	「又は」	「または」
119	112	114	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
119	112	114	変更:	「開かれていない」	「オープンされていない」
119	112	114	変更:	「未定義の全ての」	「未定義のすべての」
119	112	114	挿入:	「(」	
119	112	114	挿入:	「)」	
119	112	114	変更:	「使うことも出来ますが」	「使うことも出来ますが」
119	112	114	変更:	「前に全ての」	「前にすべての」
119	112	114	変更:	「前に全ての」	「前にすべての」
120	113	115	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
120	113	115	変更:	「又は」	「または」
120	113	115	変更:	「又は NF_CREATE」	「または NF_CREATE」
120	113	115	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
122	115	117	変更:	「一つ又は」	「一つまたは」
122	115	117	変更:	「属性が幾つかあることに」	「属性がいくつかにあることに」
123	116	118	変更:	「行なうことができる」	「行なうことができます」
123	116	118	変更:	「ライブラリは幾つかの」	「ライブラリはいくつかの」
123	116	118	変更:	「等価である」	「等価です」
123	116	118	変更:	「又は」	「または」
123	116	118	変更:	「指定できる」	「指定できます」
123	116	118	変更:	「良い」	「良いです」

123	116	118	変更:	「有効範囲は全ての」	「有効範囲はすべての」
123	116	118	変更:	「_FillValue」	「_FillValue」
123	116	118	変更:	「除外する」	「除外します」
123	116	118	変更:	「定義する」	「定義します」
123	116	118	変更:	「最大値又は」	「最大値または」
123	116	118	変更:	「とする」	「とします」
123	116	118	変更:	「設定する」	「設定します」
124	117	119	変更:	「格納することが出来ます」	「格納することが出来ます」
124	117	119	変更:	「scale_factor」	「scale_factor」
124	117	119	変更:	「型である」	「型です」
124	117	119	変更:	「値又は」	「値または」
124	117	119	変更:	「設定することは出来ますが」	「設定することは出来ますが」
126	119	121	変更:	「良い」	「良いです」
126	119	121	変更:	「合意したとする」	「合意したとします」
126	119	121	変更:	「保管しておくことができる」	「保管しておくことができます」
126	119	121	変更:	「といC...」	「という値を持ったグローバル Conventions」
126	119	121	変更:	「type」	「type」
126	119	121	変更:	「type」	「type」
126	119	121	変更:	「type」	「type」
126	119	121	変更:	「type」	「type」
126	119	121	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
126	119	121	変更:	「変数属性又は」	「変数属性または」
126	119	121	変更:	「変更する」	「変更します」
126	119	121	変更:	「又は」	「または」
127	120	122	変更:	「又は」	「または」
127	120	122	変更:	「又は」	「または」
127	120	122	変更:	「零又は」	「零または」
127	120	122	変更:	「規約は幾つかの」	「規約はいくつかの」
127	120	122	変更:	「一つ又は」	「一つまたは」
128	121	123	変更:	「又は」	「または」
128	121	123	変更:	「零又は」	「零または」
128	121	123	変更:	「規約は幾つかの」	「規約はいくつかの」
128	121	123	変更:	「又は NF_PUT_ATT_TEXT」	「または NF_PUT_ATT_TEXT」
128	121	123	変更:	「type」	「type」
128	121	123	変更:	「type」	「type」
129	122	124	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
129	122	124	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
129	122	124	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
130	123	125	変更:	「除いて全て」	「除いてすべて」
130	123	125	変更:	「NF_INQ_ATTNAME」	「NF_INQ_ATTNAME」
130	123	125	変更:	「他の全ての」	「他のすべての」
130	123	125	変更:	「名前を全て」	「名前をすべて」
130	123	125	変更:	「関数は各々」	「関数はそれぞれ」
131	123	125	変更:	「又は」	「または」
131	124	125	変更:	「又は」	「または」
131	124	125	変更:	「NC_GLOBAL」	「NC_GLOBAL」

131	124	126	変更:	「又は」	「または」
132	125	126	変更:	「又は」	「または」
132	125	127	変更:	「又は」	「または」
132	125	127	変更:	「である」	「です」
132	125	127	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
133	126	128	変更:	「type」	「type」
133	126	128	変更:	「type」	「type」
133	126	128	変更:	「type」	「type」
133	126	128	変更:	「type」	「type」
134	127	129	変更:	「又は」	「または」
134	127	129	変更:	「又は」	「または」
134	127	129	変更:	「NC_GLOBAL」	「NC_GLOBAL」
134	127	129	変更:	「要素が全て」	「要素がすべて」
134	127	129	変更:	「まず」	「まず nc_inq_attlen」
134	127	129	削除:	「nc_inq_attlen」	
135	128	130	変更:	「又は」	「または」
135	128	130	変更:	「又は」	「または」
135	128	130	変更:	「場合には NF_GLOBAL」	「場合には NF_GLOBAL」
135	128	130	変更:	「要素は全て」	「要素はすべて」
135	128	130	変更:	「type」	「type」
135	128	130	変更:	「type」	「type」
135	128	130	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
135	128	130	変更:	「一つ又はそれ」	「一つまたはそれ」
136	129	131	変更:	「仮定する」	「仮定します」
137	130	132	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
137	130	132	変更:	「又は nc_create」	「または nc_create」
137	130	132	変更:	「又は」	「または」
138	130	132	変更:	「又は nc_create」	「または nc_create」
138	130	132	変更:	「又は」	「または」
138	130	132	変更:	「必要がある」	「必要があります」
138	130	132	変更:	「又は」	「または」
138	131	132	変更:	「又は」	「または」
138	131	133	変更:	「又は」	「または」
138	131	133	変更:	「又は」	「または」
138	131	133	変更:	「又は」	「または」
138	131	133	変更:	「必要がある」	「必要があります」
138	131	133	変更:	「又は」	「または」
138	131	133	変更:	「入力又は」	「入力または」
138	131	133	変更:	「又は」	「または」
138	131	133	変更:	「入力又は」	「入力または」
138	131	133	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
138	131	133	変更:	「仮定する」	「仮定します」
140	133	134	変更:	「又は」	「または」
140	133	134	変更:	「又は」	「または」
140	133	135	変更:	「モードになっていなければならない」	「モードになっていなければなりません」
140	133	135	変更:	「又は」	「または」
140	133	135	変更:	「又は」	「または」
140	133	135	変更:	「モードになっていなければならない」	「モードになっていなければなりません」
140	133	135	変更:	「モードになっていなければならない」	「モードになっていなければなりません」
140	133	135	変更:	「開かれた」	「オープンされた」

141	133	135	変更:	「変更する」	「変更します」
141	134	136	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
142	134	136	変更:	「又は」	「または」
142	134	136	変更:	「又は」	「または」
142	134	136	変更:	「又は」	「または」
142	134	136	変更:	「又は」	「または」
142	135	137	変更:	「開かれた」	「オープンされた」
144	137	138	変更:	「データアクセスの為の」	「データアクセスのための」
144	137	138	変更:	「変更は全て」	「変更はすべて」
144	137	138	変更:	「情報を全て」	「情報をすべて」
144	137	138	変更:	「等がある」	「等があります」
144	137	138	変更:	「又」	「また」
144	137	138	変更:	「属性値を全て」	「属性値をすべて」
144	137	138	変更:	「又は」	「または」
144	137	138	変更:	「コストは nc_redefNF_REDEF」	「コストは nc_redefNF_REDEF」
144	137	138	変更:	「回避することが出来ます」	「回避することができます」
145	138	139	変更:	「データを全て」	「データをすべて」
145	138	139	変更:	「各々」	「それぞれ」
145	138	139	変更:	「情報を全て」	「情報をすべて」
145	138	139	変更:	「向上させることが出来ます」	「向上させることができます」
145	138	139	変更:	「化の為の」	「化のための」
145	138	139	変更:	「表現の為の」	「表現のための」
145	138	139	変更:	「又」	「また」
146	138	139	変更:	「出しは全て」	「出しはすべて」
146	138	139	変更:	「は又」	「はまた」
146	139	140	変更:	「上げることが出来ます」	「上げることが出来ます」
146	139	140	変更:	「向上させることが出来ます」	「向上させることができます」
147	140	141	変更:	「又」	「また」
148	141	142	変更:	「利用することがある」	「利用することがあります」
148	141	142	変更:	「又は」	「または」
148	141	142	変更:	「一つ又は」	「一つまたは」
148	141	142	変更:	「変数又は」	「変数または」
148	141	142	変更:	「出力又は」	「出力または」
148	141	142	変更:	「存在する」	「存在します」
148	141	142	変更:	「有償両方のの」	「有償両方の」
148	141	142	変更:	「幾つかの」	「いくつかの」
148	141	142	変更:	「rh」	「rh」
148	141	142	変更:	「lat」	「lat」
149	142	143	変更:	「全ての」	「すべての」
149	142	143	変更:	「含むことが出来ます」	「含むことができます」
149	142	143	変更:	「持つことが出来ます」	「持つことができます」
149	142	143	変更:	「数又はそれに」	「数またはそれに」
149	142	143	変更:	「値は全て」	「値はすべて」

150	143	144	変更:	「 variable 」	「 variable 」
150	143	144	変更:	「 value_1, 」	「 value_1, 」
150	143	144	変更:	「 , 」	「 , 」
150	143	144	変更:	「 型変換は全て 」	「 型変換はすべて 」
150	143	144	変更:	「 傾向にある 」	「 傾向にあります 」
151	144	145	変更:	「 明記されなければならない 」	「 明記されなければなりません 」
151	144	145	変更:	「 添えてある 」	「 添えてあります 」
151	144	145	変更:	「 又は 」	「 または 」
152	144	145	変更:	「 又は 」	「 または 」
152	144	145	変更:	「 書くことができます 」	「 書くことができます 」
152	145	146	変更:	「 又は 」	「 または 」
152	145	146	変更:	「 整数である 」	「 整数です 」
152	145	146	変更:	「 例を幾つか 」	「 例をいくつか 」
152	145	146	変更:	「 又は 」	「 または 」
152	145	146	変更:	「 例は全て 」	「 例はすべて 」
152	145	146	変更:	「 又は 」	「 または 」
152	145	146	変更:	「 例は全て 」	「 例はすべて 」
153	146	147	変更:	「 又は 」	「 または 」
153	146	147	変更:	「 又は 」	「 または 」
153	146	147	変更:	「 生成する 」	「 生成します 」
153	146	147	変更:	「 際には NetCDF キーワードの後に指定されています。 ... 」	「 際には NetCDF キーワードの &... 」
153	146	147	変更:	「 作成する 」	「 作成します 」
153	146	147	変更:	「 際に全ての 」	「 際にすべての 」
153	146	147	変更:	「 作成する 」	「 作成します 」
153	146	147	変更:	「 際に全ての 」	「 際にすべての 」
154	147	147	変更:	「 チェックする 」	「 チェックします 」
154	147	148	変更:	「 生成する 」	「 生成します 」
154	147	148	変更:	「 作成する 」	「 作成します 」
154	147	148	変更:	「 出力する 」	「 出力します 」
154	147	148	変更:	「 一部又は全てを除外することも出来ます 」	「 一部またはすべてを除外することもできます 」
154	147	148	変更:	「 は又 」	「 はまた 」
154	147	148	変更:	「 オプションとして全てまたは 」	「 オプションとしてすべてまたは 」
154	147	148	変更:	「 見ることが出来ます 」	「 見ることが出来ます 」
155	148	149	変更:	「 全ての 」	「 すべての 」
155	148	149	変更:	「 又は 」	「 または 」
155	148	149	変更:	「 全ての 」	「 すべての 」
155	148	149	変更:	「 又は 」	「 または 」
155	148	149	変更:	「 全ての 」	「 すべての 」
155	148	149	変更:	「 又は 」	「 または 」
155	148	149	挿入:	「 lang 」	
155	148	149	削除:	「 lang 」	
155	148	149	変更:	「 又は 」	「 または 」
156	148	149	変更:	「 lang 」	「 lang 」
156	148	149	変更:	「 又は 」	「 または 」
156	148	149	変更:	「 lang 」	「 lang 」
156	148	149	変更:	「 又は 」	「 または 」

156	148	149	変更:	「又は」 「または」
156	149	150	変更:	「属性や変数の浮動小数点数又は倍精度のデータ ...」 「属性や変数の浮動小数点数または倍精度のデータ ...」
157	149	150	変更:	「必要とする」 「必要とします」
157	149	150	変更:	「生成する」 「生成します」
157	149	150	変更:	「表示する」 「表示します」
157	149	150	変更:	「変更する」 「変更します」
158	151	151	変更:	「貢献にによって」 「貢献によって」
158	151	151	変更:	「全ての」 「すべての」
158	151	151	削除:	「.」
158	151	151	変更:	「入れることができる」 「入れることができます」
158	151	151	変更:	「ファイルがある」 「ファイルがあります」
159	152	152	変更:	「幾つかの」 「いくつかの」
159	152	152	変更:	「取得できる」 「取得できます」
159	152	152	変更:	「取得できる」 「取得できます」
159	152	152	変更:	「このうちの幾つかはより」 「このうちのいくつかはより」
159	152	152	変更:	「幾つかの」 「いくつかの」
159	152	152	変更:	「グループの幾つかについての」 「グループのいくつかについての」
160	153	153	変更:	「又」 「また」
160	153	153	変更:	「全ての」 「すべての」
160	153	153	変更:	「変更されるからである」 「変更されるからです」
160	153	153	変更:	「直す又はその」 「直すまたはその」
160	153	153	変更:	「である」 「です」
160	153	153	変更:	「幾つかの商用又は」 「いくつかの商用または」
161	154	154	変更:	「情報をを」 「情報を」
161	154	154	変更:	「これは NetCDFgroup」 「これは NetCDFgroup」
161	154	154	変更:	「機能を全て」 「機能をすべて」
161	154	154	変更:	「type」 「type」
161	154	154	変更:	「type」 「type」
161	154	154	変更:	「扱うことができる」 「扱うことができます」
161	154	154	変更:	「インターフェースの全ての」 「インターフェースのすべての」
161	154	154	変更:	「同じである」 「同じです」
161	154	154	変更:	「又」 「また」
161	154	154	変更:	「可能である」 「可能です」
161	154	154	変更:	「インターフェース全ての」 「インターフェースすべての」
161	154	154	変更:	「同じである」 「同じです」
161	154	154	変更:	「又」 「また」
161	154	154	変更:	「可能である」 「可能です」
163	156	156	変更:	「字又は」 「字または」
163	156	156	変更:	「 $y = \dots$ 」 「 $y = ax +$ 」
163	156	156	変更:	「は全ての」 「はすべての」
164	157	157	変更:	「修正することが出来ます」 「修正することができます」

164	157	157	変更:	「足していくことができます」 「足していく ことができます」
165	158	158	変更:	「又はそれ」 「またはそれ」
165	158	158	変更:	「つまみである」 「つまみです」
165	158	158	変更:	「である」 「です」
166	159	159	変更:	「対応する」 「対応します」
166	159	159	変更:	「値である」 「値です」
167	160	160	変更:	「変数型 nc_type」 「変数型 nc_type」
167	160	160	変更:	「とする」 「とします」
167	160	160	変更:	「前もって var_array」 「前もって var_array」
167	160	160	変更:	「、resize」 「、resize」
167	160	160	挿入:	「 vsize 」
167	160	160	削除:	「 vsize 」
167	160	160	変更:	「計算する」 「計算します」
167	160	160	変更:	「結果を product」 「結果を product」
167	160	160	変更:	「格納する」 「格納します」
168	161	161	変更:	「文法においては vsize」 「文法においては vsize」
168	161	161	変更:	「、vsize」 「、vsize」
168	161	161	変更:	「、vsize」 「、vsize」
168	161	161	変更:	「である」 「です」
168	161	161	変更:	「倍数であるからである」 「倍数であるから です」
168	161	161	変更:	「 coord 」 「 coord 」
168	161	161	変更:	「 offset とする」 「 offset とします」
168	161	161	変更:	「その begin」 「その begin」
168	161	161	変更:	「 coord と product」 「 coord と product」
168	161	161	変更:	「、と」 「、と」
168	161	161	変更:	「サイズ resize」 「サイズ resize」
168	161	161	変更:	「offset」 「オフセット」
168	161	161	変更:	「確認することができます」 「確認すること ができます」
176	169	169	変更:	「全ての」 「すべての」
179	172	172	変更:	「又は」 「または」
179	172	172	変更:	「次元長又は」 「次元長または」
179	172	172	変更:	「出力次元長又は」 「出力次元長または」
179	172	172	変更:	「開かれた」 「オープンされた」
179	172	172	変更:	「又は」 「または」
179	172	172	変更:	「又は」 「または」
179	172	172	変更:	「又は」 「または」
179	172	172	変更:	「開かれた NetCDF」 「オープンされた NetCDF」
179	172	172	変更:	「開かれた」 「オープンされた」
179	172	172	変更:	「開かれた」 「オープンされた」
179	172	172	変更:	「ファイルの NetCDF ID」 「ファイルの NetCDF ID」
179	172	172	変更:	「又は」 「または」
181	174	174	変更:	「又」 「また」
181	174	174	変更:	「全てを」 「すべてを」
181	174	174	変更:	「動作を全て」 「動作をすべて」
181	174	174	変更:	「ほとんど全ての」 「ほとんどすべての」
183	176	176	変更:	「使用する」 「使用します」

183	176	176	変更:	「使用する」	「使用します」
183	176	176	変更:	「全ての」	「すべての」
183	176	176	変更:	「又は」	「または」
184	177	177	変更:	「配列又は」	「配列または」
184	177	177	変更:	「全ての」	「すべての」
184	177	177	変更:	「接頭辞 NC_NF_」	「接頭辞 NC_NF_」
184	177	177	変更:	「名前は全て」	「名前はすべて」
184	177	177	変更:	「又は」	「または」
184	177	177	変更:	「起こりえた幾つかの」	「起こりえたいくつ かの」
184	177	177	変更:	「強固にすることが出来ます」	「強固にする ことができます」
184	177	177	変更:	「一つ又はそれ」	「一つまたはそれ」
184	177	177	変更:	「ビットを全て」	「ビットをすべて」
185	178	178	変更:	「又は」	「または」
185	178	178	変更:	「又」	「また」
186	179	179	変更:	「意味する」	「意味します」
186	179	179	変更:	「換えることができる」	「換えることができ ます」
186	179	179	変更:	「無いからである」	「無いからです」
186	179	179	変更:	「不要になる」	「不要になります」
186	179	179	変更:	「決定することができる」	「決定することが できます」
186	179	179	変更:	「方法が無かった」	「方法がありませんで した」
186	179	179	変更:	「使用をを許可している」	「使用を許可して います」
186	179	179	変更:	「使える」	「使えます」
186	179	179	変更:	「つある」	「つあります」
186	179	179	変更:	「である」	「です」
186	179	179	変更:	「返される」	「返されます」
186	179	179	変更:	「又は」	「または」
186	179	179	変更:	「使用できる」	「使用できます」
186	179	179	変更:	「注意しなければならない」	「注意しなければ なりません」
186	179	179	変更:	「伝達されないからである」	「伝達されない からです」
186	179	179	変更:	「必要である」	「必要です」
187	180	180	変更:	「得ていた」	「得ていました」
187	180	180	変更:	「一つしか無かった」	「一つしかありませ んでした」
187	180	180	変更:	「与えなければならなかった」	「与えなければ なりませんでした」
187	180	180	変更:	「起こりにくくなった」	「起こりにくくなり ました」
187	180	180	変更:	「返された」	「返されました」
187	180	180	変更:	「出せることになった」	「出せることになり ました」
187	180	180	変更:	「思われるが」	「思われますが」
187	180	180	変更:	「緩められた」	「緩められました」

マーカの変更

ページ番号

統合	新	旧	変更	種類	テキスト
24	21	23	挿入:	索引	vector : count
24	21	23	削除:	索引	count vector
24	21	23	削除:	索引	index mapping vector
24	21	23	挿入:	索引	section : array : edges
24	21	23	挿入:	索引	array section : edges of
24	21	23	挿入:	索引	edge:of array section
24	21	23	挿入:	索引	section : array : corner
24	21	23	挿入:	索引	array section : corner of
24	21	23	挿入:	索引	corner of array section
24	21	23	挿入:	索引	definition:of array section
24	21	23	挿入:	索引	section : array : definition
24	21	23	挿入:	索引	array section : definintion of
24	21	23	挿入:	索引	sampling interval
24	21	23	挿入:	索引	interval, sampling
24	21	23	挿入:	索引	stride vector
24	21	23	挿入:	索引	vector : stride
24	21	23	挿入:	索引	stride, array section
24	21	23	挿入:	索引	sampling interval : array section
24	21	23	挿入:	索引	subsamped array section
24	21	23	挿入:	索引	section : array : subsamped
24	21	23	挿入:	索引	array section : subsamped
24	21	23	削除:	索引	index mapping vector
24	21	23	削除:	索引	index mapping vector
24	21	23	挿入:	索引	sampling interval
24	21	23	挿入:	索引	interval, sampling
24	21	23	挿入:	索引	stride vector
24	21	23	挿入:	索引	vector : stride
24	21	23	挿入:	索引	stride, array section
24	21	23	挿入:	索引	sampling interval : array section
24	21	23	挿入:	索引	subsamped array section
24	21	23	挿入:	索引	section : array : subsamped
24	21	23	挿入:	索引	array section : subsamped
27	23	25	挿入:	索引	vector : coordinate offset
27	23	25	挿入:	索引	offset : vector, coordinate
27	23	25	挿入:	索引	coordinate : offset vector
27	23	25	削除:	索引	coordinate : offset vector
27	23	25	削除:	索引	vector : coordinate offset
27	23	25	削除:	索引	offset : vector, coordinate
52	47	49	削除:	索引	<code>NF_NOERR
52	47	49	挿入:	索引	<code>NF_NOERR

脚注の変更

ページ番号

統合	新	旧	変更	脚注
8	5	7	挿入:	1 並列計算における単位。
27	23	25	挿入:	1 ベクトル [x0, ...
27	23	25	削除:	1 ベクトル [x0, ...